

ハシピタン

①路盤端部掘り下げ



構造物（縁石ブロック等）際の路盤端部を約4～5cm掘り下げます。

※雑草がある場合は除草（抜根）作業を行います。

②路盤転圧・成形



不陸整正を行い、転圧機を使用し十分に転圧を行います。

③成形完了



構造物（縁石ブロック等）から幅100mm、深さ45mmを確認します。

④材料出し



製品袋の下部にある「切り取り線」をはさみでカットし、構造物端部にハシピタンを出します。

※使用量の目安：1袋当たり5m

⑤敷き均し



コテ等でハシピタンを均等に敷き均してください。

※幅100mm×厚み45mm（最深部）

⑥完了



不陸を整えたら完了です。

※完成後は敷設箇所を耕したり、掘り起こしたりしないでください。

〈施工上の注意〉

- ①水溜りのある場所には使用しないでください。
- ②下地処理（抜根作業）が不十分な場合は、防草効果が出ない場合があります。
- ③材料不足の場合は防草効果が出ない場合がありますので、使用量を守ってご使用ください。
- ④作業は必ずゴム手袋、マスクを着用してください。
- ⑤目や鼻に入った場合や、誤って飲み込んだ場合は、きれいな水で洗浄し医療処置を受けてください。
- ⑥湿気の少ない屋内で保管してください。

表層材施工

ハシピタンを敷き均した上に表層材を施工してください。

ガンコマサ施工



完了

コンクリート施工



完了